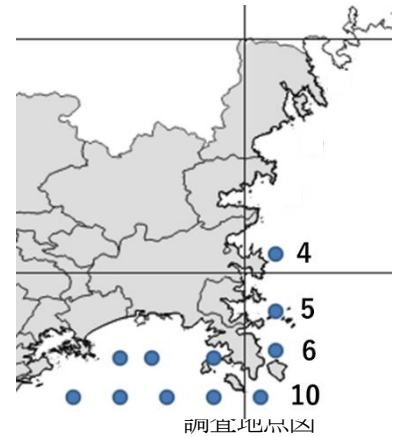


令和3年度 牡鹿半島周辺・以北_貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.5)

令和4年3月7日
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和4年3月2日
- 2 調査地点 右図の4定点
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
 - 1) 水温: 表層で6.6~7.4℃の範囲にありました。



- 2) 貝毒原因プランクトン出現数
 - ・麻痺性貝毒原因プランクトン (*Alexandrium* spp.) が St. 10 で 110 細胞/L 確認されました。
 - ・下痢性貝毒原因プランクトンは確認されませんでした。

調査結果表(4定点)

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				3月2日		3月2日		3月2日		3月2日	備考
4	10:49 (85)	13.0	6.9	0		0		0		0	
5	10:08 (31)	15.0	6.9	0		0		0		0	
6	9:37 (66)	16.0	6.6	0		0		0		0	
10	9:00 (84)	16.0	7.4	110		0		0		0	

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水